

資料2

地域福祉計画・調査票へのご意見

20070828

ご意見をいただいた箇所			変更案
大項目	設問	委員からのご意見	
全体	—	・福祉のまちづくりに関する設問で、この調査のポイントを明らかにする	・「地域との関わり」(問11～15)として、福祉のまちづくりのまちと心の両面のバリアフリーについてたずねている。
		・文言の表記を統一する	→「車いす」「町内会・自治会」など表記を統一
A 基本属性	F5 介助・介護が必要な同居・近居の家族	・F5 設問文にある「家族」はどの範囲を指すのか	→「F4 家族構成」の注釈を追加し、選択肢を詳細にし、家族の範囲をわかりやすくした →前回の「F5(イ)別居の家族」を削除し、F4と続けて回答できるようにした
B 地域活動・ボランティア	見出し	・Cの見出しは「ボランティア活動」を入れた方がよい	→見出し文を「日頃の地域活動やボランティア活動」に変更
	問1付問 参加している活動の種類	○「付問 活動内容」のほかに、参加形態(趣味、ボランティア、持ち回り役員など)も聞いた方がよい	→「付問1活動の種類」を追加し「付問2分野」に分けて整理した
	問4 社会活動を行う上で必要な環境・条件	・選択肢「1. 身近な地域で活動できる」は必要か	→身近な地域の活動拠点の必要性を質問するため、選択肢の文を「1. 身近なところや便利なところに活動の場がある」に変更
	問6 地域住民による協力を受けることへの希望(付問 受けたくない理由)	○支援の受け手としての希望をたずねる質問がある方がよい	→新たに追加 *このほか、問5, 7, 19などの関連する設問がある
C 相談・情報	問7 日常生活の悩みや不安	・前回の「Q8 差別や人権侵害を感じたこと」は、冒頭の問としてはやや唐突ではないか	→前回のQ8を削除 →「問7 日常生活の悩みや不安」の選択肢に「11. 差別や偏見、人権侵害に関すること」を追加
	問7付問 災害時について不安に思うこと	・選択肢に「家屋の強度」を追加した方がよい	→選択肢「9. 家屋の強度や家具の転倒防止」を追加
	問8 地域の相談相手	・Q10 選択肢に「社会福祉協議会」を追加/注釈を訂正した方がよい	→選択肢「6. 社会福祉協議会」を追加 →「行政の相談窓口」の注釈から「社会福祉協議会」を削除

ご意見をいただいた箇所			変更案
大項目	設問	委員からのご意見	
C 相談・情報	問9 相談事業の認知度	・選択肢を追加する必要がある	→選択肢「7. 心身障害者福祉センター」、「8. 発達支援センター」、「16. 人材育成センター」を追加 →その他、愛称等の表記を修正
	問10 福祉サービスの情報入手方法と今後の希望	・選択肢に「1. 家族や親類」などの入手先と、「3. 町内の回覧板」などの入手方法が混在している	・入手先を主眼としてたずねており、わかりやすさのため、一部入手方法を説明している。「直接聞く、ロコミ」などの入手方法については省略している ・前回調査との比較もあるため、前回のままとする
D まちと心のバリアフリー	問13 建築物・公共交通機関等・情報のバリアフリー化の状況	・バリアフリーの*の位置がわかりにくい	→「*」印は、バリアフリーの前に入れてわかりやすくする
		・設問が多い	→前回の「Q15 バリアフリー環境整備の進展度(評価)」は削除 →問13に「(11)まち全体のバリアフリー環境」を追加
	問14 外出先での手助けの経験 付問 手助けしなかった理由	・問14の選択肢「11. 困っているのを見かけたり、であったりしたことがない」は、「付問 手助けしなかった理由」の選択肢に移動した方がよい ○バスの乗り降りなどの移動時の手助けについて	→付問の選択肢「6. 困っているのを見かけたり、出会ったりしたことがないから」に変更 →問14に含まれる
E 満足度	—	・満足度に関する設問が最初の設問となっているが、順番を変えた方がよい	→《Dまちと心のバリアフリー》の後に移動し、まちの評価や満足度をたずねる構成とした
	問16 理想とする地域像	・回答数は1個ではなく複数(例えば3個)がよい	→「3つまで回答」の複数回答に変更
	問17 地域の暮らしの満足度	○「つながりや交流が豊かにあるか」という質問と他の質問の結果をあわせてみることで、府中市の特徴が分析できる	選択肢(3)「地域の助け合い」→「地域の交流」に変更 *このほか、問1付問1、問11などの関連する設問がある
F 福祉に対する考え方	問20 ソーシャル・インクルージョンに関する考え方	○ソーシャル・インクルージョンについての設問がある方がよい	→新たに追加 *このほか、問5, 7, 19などの関連する設問がある

ご意見をいただいた箇所			変更案
大項目	設問	委員からのご意見	
G 施策の方向	—	<ul style="list-style-type: none"> ・設問が多い ・分野が幅広い 	→高齢者福祉に関する設問を削除 前回の「Q24 介護予防への関心」 〃 「Q25 認知症予防への関心」 〃 「Q27 介護予防推進センターの認知度」 →前回の「Q24 介護予防への関心」を削除したため、「問18 言葉の認知度」に(7)介護予防を追加
	問22 介護保険サービスと保険料についての考え方	≪施策の方向≫の中で、40歳以上に聞く質問と、全員に聞く質問が交互になっているため、まとめた方がわかりやすい	→≪G施策の方向≫の構成を整理し、40歳以上にたずねる問21をはじめにたずね、全員にたずねる問22以降と分けた
	問24 健康管理(介護予防)事業への参加希望	○健康・医療について	→問24を「40歳以上」のみではなく、「全員」にたずねる質問に変更
	問21 定年退職後の地域活動支援への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・支援してほしい分野だけでなく、支援の内容についても聞いた方がよい 	・問25を年代別集計し、団塊世代の支援のニーズを把握する

- ・ ご意見
- 加えたい質問、聞きたい項目など